

平成30年度 全日本ジュニア南北海道予選会函館地区選考会

監督会議資料

1 連絡・確認事項

- ① 要項にもある通り、選考会兼強化練習会です。函館地区の代表を選出することが目的ですが、地区のレベルアップにもつなげたいと考えています。
- ② 現行の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」「大会運営規程」「公認審判員規程」に準じて選考会を運営します。
- ③ 予選リーグの主審・得点板（カウンター）係は「同リーグ内の試合のない選手」でおこない、線審は「対戦校より1名ずつ」とします。
決勝トーナメントについては原則として敗者審判とします。
（巴中学校の部員が数名待機してくれています。）
- ④ 原則、タイムテーブルの通りにコートの変更をせずに進めます。試合の経過によっては、コートを変更して試合をおこなう場合があります。
- ⑤ ベンチに入ることができるのは、函館地区バドミントン協会に登録された監督・コーチ・マネージャーのうち2名です。コートの後ろなどで立ったりせず、着席をお願いします。選手・監督・コーチ・マネージャーは、すべて日本バドミントン協会（地区協会）への登録が必要です。
- ⑥ 試合のコールを受けた選手は、試合ができる服装でコートに入ってください。試合開始時およびゲーム開始時には、シャツを入れて試合を始めてください。（ゲーム中でもできるだけシャツを入れてください）
- ⑦ コートサイドの「かご」には、汗拭きタオル・替えのラケット（ケースから出して）・ドリンクのみ入れることができます。
- ⑧ 表彰はおこないません。試合が終了し、退館される際には、本部へ連絡をお願いします。
- ⑨ ベスト4に入賞した選手の引率者は、全試合終了後、南北海道予選会出場の手続きがありますので、本部までお越しください。（登録番号、講習会への参加の有無の確認もします）
- ⑩ 公共の施設の使い方について指導をお願いします。（トイレの使い方、ごみ、壁へのいたずら、立入禁止区域など）

2 選手の棄権・記載ミスの確認について

3 その他